

## 平成25年度事業報告(25.4~26.3)

### 1. 総会<法人会計>

- 25.06.19 第3回通常総会において、平成24年度事業報告及び収支決算(監査報告含)、平成25年度事業計画及び収支予算、公益事業区分の統合化の件を提案、審議の結果各々提案通り可決。引き続き、講演会を開催。
- ①「経線不等像視の理論的検証」  
講師：キクチ眼鏡専門学校 卒業生 木田 陽祐 氏
- ②「眼鏡技術者に望むこと」  
講師：東京眼鏡専門学校非常勤講師 内田 豪 氏

### 2. 理事会<法人会計>

- 25.05.08 第3回通常総会の議案について、①平成24年度事業報告、並びに収支決算(監査報告含)、②平成25年度事業計画及び収支予算、③公益事業区分の統合化の件、について審議の結果承認。
- 25.10.23 審議事項として、①平成25年度上期の事業報告並びに上期決算報告、②規則類の見直し並びに一部改正(賃金規程)、各々審議の結果承認。  
報告事項として、①平成25年度PR事業、②眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動き、③青年部会・女性部会設置のための最近の動き、④コンビニ払込の導入、⑤公益事業区分見直しの進捗状況、⑥国際部報告、⑦「認定眼鏡士」の商標登録、⑧会員数並びに認定眼鏡士登録者数、今後の会議日程、通信販売による「認定眼鏡士」登録停止について、各々報告。
- 26.03.05 審議事項として、①平成26年度事業計画並びに収支予算について、②平成26年度生涯教育・実技講習の実施について、③平成26年度PR事業について、各々審議の結果承認。  
報告事項として、①眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動き、②組織活性化委員会報告、③公益事業区分見直しの進捗状況、④国際部報告、⑤会員数並びに認定眼鏡士登録者数、今後の会議日程について、各々報告。

### 3. 正副会長会議<法人会計>

- 25.05.08 理事会に提案する第3回通常総会の議題等について協議。
- 25.06.19 第3回通常総会並びに講演会の運営について協議。
- 25.10.23 理事会に提案する平成25年度上期の事業報告並びに上期決算報告を中心とした議題について協議。
- 26.03.05 理事会に提案する平成26年度事業計画並びに収支予算を中心とする議題について協議。

### 4. 教育関連事業<公1、公2、公4>

- 25.06.11 会員及び会員外認定眼鏡士に対し、教育特集号送付
- 25.06.13 生涯教育講習会について、講師会メンバーによるリハーサルを実施
- 25.07.02~ 生涯教育、実技講習会開催、その他認定講習会を開催  
26.03.31 (受講者総数6,842名)
- ①生涯教育 40支部35会場：受講者数 1,978名

- ②実技講習会 21支部20会場：受講者数 466名
- ③通信講座 受講者数 918名
- ④その他認定講習会：各眼鏡専門学校主催オープンセミナー、各支部主催講習会、I O F Tセミナー、他：受講者数 3,480名
- 25.07.30～08.02 SSS級認定眼鏡士認定試験のための講習会 2会場（キチ眼鏡専門学校、8/7 静岡県支部）開催：受講人数延べ（47科目・18名）
- 25.08.21 SS級認定眼鏡士学科試験実施 5会場（東京、愛知、大阪、岡山、滋賀）  
：受験者数149名
- 25.08.27～08.30SS級認定眼鏡士実技試験実施 5会場（東京、愛知、大阪、岡山、滋賀）  
：受験者数131名
- 25.09.03～04 SSS級認定眼鏡士認定試験実施 2会場（東京眼鏡専門学校、キクチ眼鏡専門学校）：受験科目数・受験者数延べ（88科目・29名）
- 25.09.10 SSS級認定眼鏡士認定試験合否判定会議  
：科目合格数・人数延べ（34科目・19名）  
全7科目合格者数 7名（累計24名）
- 25.09.13 SSS級認定眼鏡士試験結果通知を発送
- 25.09.24 SS級認定眼鏡士試験合否判定会議  
：学科全5科目合格者数 48名  
実技全3科目合格者数 45名  
学科・実技全8科目合格者数 44名（SS級登録資格取得者）
- 25.10.04 SS級認定眼鏡士試験結果通知を発送
- 25.12.11 講師会を開催（教育全般の実績報告と反省点、次年度テーマの検討）
- 26.02.26 講師会を開催（平成26年度生涯教育テキストの内容検討）

## 5. 組織強化関連事業

### 5-1. 認定眼鏡士登録更新事業<公1>

25.04～26.03 認定眼鏡士新規登録証、更新登録証の発送

### 5-2. 支部助成金、ブロック会議<法人会計>

- 25.05.24 各支部に対して支部助成金を送金
- 25.06.19 東京・関東ブロック会議（生涯教育・実技講習会の運営、眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向について意見交換。各支部活動等について報告）
- 25.07.10 東北ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構・日本眼鏡士連盟の最近の動向について意見交換。生涯教育・実技講習会、SS級及びSSS級認定眼鏡士試験等教育事業全般について意見交換。各支部活動等について報告。）
- 25.08.28 中国ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構・日本眼鏡士連盟の最近の動向、青年部・女性部の活動、25年度普及啓蒙活動等について意見交換。支部活動報告他。会議に先立ちワールドオプティカルカレッジを見学。）
- 25.10.30 九州ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構・日本眼鏡士連盟の最近の動向、本部の上期事業報告及び上期決算報告、各支部活動等について報告。）
- 25.11.06 東海ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構・日本眼鏡士連盟の最近の動向、本部の上期事業報告及び上期決算報告、各支部活動等について報告。また会員の拡大、会員減少の歯止めの活動について議論。）

- 25. 11. 20 北陸ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構・日本眼鏡士連盟の最近の動向、本部の上期事業報告及び上期決算報告、各支部活動等について報告。）
- 26. 01. 15 四国ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向、本部の上期事業報告及び上期決算報告、各支部活動等について報告。また次年度の生涯教育及びブロック会議の開催場所と日程を確認。）
- 26. 02. 19 近畿ブロック会議（眼鏡技術者国家資格推進機構の最近の動向、消費者センターからの質問対応の紹介、各支部活動等について報告。）
- 26. 03. 12 北海道ブロック会議（生涯教育、実技講習会の実施内容、会員動向、仮決算報告、眼鏡技術者国家資格推進機構の動向、26年度生涯教育計画）

#### 5-3. 組織活性化特別委員会<法人会計>

- 25. 05. 27 第3回組織活性化特別委員会を開催。①基本構想決定のために、②青年部・女性部設置の問題点、③現状で可能なこと などについて検討。
- 25. 09. 04 第4回組織活性化特別委員会を開催。①青年部・女性部の具体的構想、②今後のスケジュール、③本年度の課題 などについて検討。
- 26. 02. 05 第5回組織活性化特別委員会を開催。①理事会への提案書の確認、②部会設置に関する具体的手順、③青年・女性層の意見反映のための具体的方策 などについて検討。

#### 6. 社会福祉関連事業<公5>

- 25. 05. 24 日本失明予防協会の年会費納入
- 25. 08. 19 厚生労働省に対して平成25年度「目の愛護デー」の協賛同意書提出
- 25. 08. 19 各支部長に対し、平成25年度「目の愛護デー」協賛依頼書送付
- 26. 02. 25 日本失明予防協会並びにWCO（世界オプトメトリー会議）に対して失明予防活動助成金を寄付

#### 7. 広報活動関連事業<公4>

- 25. 04. 26 会員に対し、JOAニュース（No141号）送付
- 25. 09. 06 会員に対し、JOAニュース（No142号）送付
- 25. 12. 25 会員に対し、JOAニュース（No143号）送付

#### 8. 普及啓蒙関連事業<公4>

- 25. 06. 11 クリアファイルを会員及び認定眼鏡士に配布
- 25. 09. 06 PR用ステッカーを会員及び認定眼鏡士に配布
- 25. 11. 24 読売新聞（全国版）に認定眼鏡士PR
- 25. 12. 25 視力表、リーフレットを会員及び認定眼鏡士に配布

#### 9. 海外交流関連事業<公3>

- 25. 04. 17～04. 22 WCO（世界オプトメトリー大会）、スペイン・マラガ開催、金井国際部長出席
- 25. 05. 24 WCO（世界オプトメトリー会議）及びISO国内委員会年会費納入
- 25. 10. 13～10. 19 ISO国際会議、ベルリンにて開催。林国際部員出席。
- 25. 10. 01～10. 04 第19回APOC（アジア太平洋オプトメトリー大会）、韓国ソウル開催、金井国際部長出席

26.02.25 APCO（アジア太平洋オプトメトリー会議）年会費納入

10. 調査研究関連事業＜公3＞

- 25.04.23 眼鏡技術者国家資格推進機構第4回幹事会出席
- 25.05.08 会員に対し、「眼鏡技術者国家資格推進機構ニュース第3号」を送付
- 25.07.18 眼鏡技術者国家資格推進機構第5回正副代表幹事会出席
- 25.10.17 眼鏡技術者国家資格推進機構正副代表幹事会出席
- 25.12.25 会員に対し、「眼鏡技術者国家資格推進機構ニュース第4号」を送付
- 25.11.14 眼鏡技術者国家資格推進機構第5回幹事会、第2回通常総会出席
- 26.03.25 眼鏡専門学校の調査研究事業に対して奨励金を拠出（愛知、大阪、岡山）
  - ①高齢者の視覚行動における考察  
（キクチ眼鏡専門学校：松田和氏）
  - ②眼鏡店で出来る簡易的な視野検査  
（日本眼鏡技術専門学校：北浦幹士氏）
  - ③乱視度数の弱補正と動体視力KVAの関係  
（ワールドオプティカルカレッジ：綱井杏介氏）

11. 関係団体関連事業＜法人会計＞

- 25.04.23 日本眼鏡関連団体協議会 第66回幹事会出席
- 25.07.18 日本眼鏡関連団体協議会 第67回幹事会出席
- 25.09.13 日本眼鏡関連団体協議会 第68回幹事会出席
- 25.11.14 日本眼鏡関連団体協議会 第69回幹事会、第18回通常総会出席

12. 消費者対策事業（消費者センターからの質問に回答）＜公4＞

- 25.04.03 60代の女性で、購入後9ヶ月余りで、メガネを外そうとしたところ鼻パッドのネジが取れてパッドが外れた。不良品であれば新品と交換して欲しいが、販売店の無料修理に応じるしかないのか。
- 25.10.01 認定眼鏡士のいる店でメガネを購入したが、そのレンズのレンズ袋と保証書が付いていなかった。レンズを購入したのだから、レンズ袋も消費者に渡すべきではないか。
- 25.10.28 認定眼鏡士がいる店に病院で作成した処方箋を持って行き、メガネを作製。眼鏡店では全く検眼せず、レンズのグレードを選ぶこともなかった。処方箋を持ち込んだ場合、認定眼鏡士の仕事として一般的に検眼せずにメガネを作製するのか。出来上がりが不満で、処方箋通りにできているか疑問。

13. 管理部門（総務部、財務部）＜法人会計＞

- 25.04～26.03 会員管理（入退会、支部移動、住所・勤務先変更等）
- 25.04～26.03 会費管理、収入・支出の管理（財務部）
- 25.04～26.03 認定眼鏡士管理（新規登録・更新登録）
- 25.04.02 会員資格喪失者に通知書送付同時に当該支部長に通知
- 25.04.24 平成24年度事業報告及び収支決算について監査（総務部・財務部）
- 25.05.24 代議員に対し第3回通常総会の案内を送付
- 25.06.29 内閣府に対し平成24年度事業報告・収支決算書等を提出

- 25.08.30 「認定眼鏡士」が商標登録
- 25.10.01 平成25年度会費未納者に対して督促状送付
- 25.10.16 監査会（平成25年度上期の事業報告並びに上期決算報告）
- 26.01.04 平成23・24年度の2年間の会費未納者に督促状送付
- 26.03.27 内閣府に対して平成26年度事業計画、収支予算書を提出

#### 14. 会 員 数

①前期末会員数（平成25年3月31日）	6,524名
②当期新入会員（平成25.4.1～26.3.31）	162名
③当期資格喪失者数（平成25.5.1）	258名
④当期退会者数（平成25.4.1～26.3.31）	110名
⑤当期復活者数（平成25.4.1～26.3.31）	48名
⑥当期末会員数（平成26年3月31日）	6,366名

#### （注記）

事業報告各項目の末尾の（公1）、（公2）、（公3）、（公4）、（公5）、（法人会計）の解説。

- （公1：公益事業1）＝資格付与に関する事業
- （公2：公益事業2）＝講座、セミナー、育成に関連する事業
- （公3：公益事業3）＝調査、資料収集に関連する事業
- （公4：公益事業4）＝キャンペーンに関連する事業
- （公5：公益事業5）＝助成に関連する事業
- （法人会計）＝組織（技術者協会）を維持するための活動

以 上